

またのこうえん

俣野公園フレイパーク

フレイパークは、“自分の責任で自由に遊ぶ”をモットーに、子どもたちが主体的に遊ぶ場です。

7月8日(土) 10時~15時

- あつくなるよ みずあそびをやろう フール2つだそう
- 木と木のあいだに キリのシャワーをつけるよ
- すいどう もってきて のんでください
こうえんの すいどうからも のんでください
- フランコをだすよ そろそろハンモックもだせるといいね
そうだんしています
- シャぼんだま チョークおえかきは いつものとおい
さいごにフラシでおそうじしてください
- こうさくは なにかな
- のほいいたは いたがあつくなるのでやめます
やけどします
- フレイリーダーはノブとタケ
- スタッフはあかいバンダナをしています わからない
ことはきいてください

★受付にきてください 検温と消毒をします



★おうちの方へ…子どもたちを熱中症から守りましょう。帽子をかぶってください。水筒のお水を準備してあげてください。公園の水道を使うことを教えてあげてください。
★この頃フレイパークの受付で、台所で使った油を集めています。おうちの人と相談して持ってきてください。キャップをしっかりと閉めてください。この油は、飛行機が飛ぶときに使います。たくさん持ってきてください。



春日神社 駐車場

俣野保育園

フレイパークをやる日

- いつものフレイパーク
8月12日(土)、9月9日(土)、10月14日(土)
- 夏休み連続フレイパーク
8月21日(月)、22日(火)、23日(水)
9:30~11:30
- ★8月5日(土)「とつかこ夏祭り」で出張フレイパークをやるよ! 段ボール遊び。場所は戸塚スポーツセンター

◆お手伝いを探しています◆

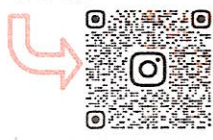
フレイパークで 子どもたちと遊びたい方 連絡ください
お待ちしております! 関寛(090-3335-1670)

フレイパークの情報を確認してください。

PC

インスタ

スマホ



MATANOHENPLAYPARK

主催：俣野公園フレイパーク、(公財)横浜市緑の協会、清光社・横浜植木共同事業体

問い合わせ先：関義武 (090-3335-1670)
ぽっぽの家 (800-5760)

横浜薬大



ドリームハイツ

横浜薬大前バス停

ローソン

ドリームハイツバス停

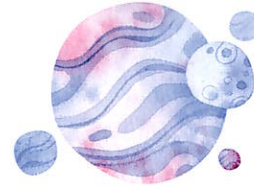
ドリームハイツ

夢カフェ

たまや TIMES駐車場

無料開催

夏休み子ども向けセミナー



“夢の実現は夢じゃない” 夢をかなえる魔法のレシピ

講師 野口 聡一 カップヌードルミュージアム名誉館長



「夢をかなえる」をテーマに野口 聡一名誉館長が講師を務める子ども向けセミナーを開催します。

「宇宙飛行士になる」という夢を実現した野口名誉館長が、自身の体験談を交えながら夢の実現の秘訣や日清食品の創業者・安藤百福との宇宙食ラーメンの開発ストーリー、宇宙での食生活などについて語ります。

本セミナーでは会場参加者40名(小学5～6年生対象に抽選)を募集するほか、オンライン参加者1,000名(先着順)も同時募集します。野口名誉館長から直接話を聞くことができる夏休みの貴重な機会ですので、奮ってご応募ください。

開催日

2023年7月25日(火)

開催時間

会場参加:13:00～15:30(途中休憩あり)

オンライン参加:14:00～15:30(講演のみの配信)

会場

カップヌードルミュージアム 横浜

〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港2-3-4



対象

会場参加:小学5～6年生

オンライン参加:どなたでも可 ※セミナー内容は小学5～6年生向けです。

定員

会場参加:40名〈抽選〉※保護者1名まで同伴可

オンライン参加:1,000名〈先着順〉

応募方法

下記応募フォームより必要事項を記入の上、ご応募ください。

[URL] <https://form.run/@nissinseminar-info>

会場参加:2023年6月12日(月)14:30～7月16日(日)23:59締切

※抽選結果は2023年7月19日(水)までにメールにてお知らせします。

※抽選に外れた方にはオンライン視聴方法をご案内します。

オンライン参加:2023年6月12日(月)14:30～7月24日(月)23:59締切



参加費

無料

※会場までの交通費は参加者のご負担となります。

※インターネット通信料は参加者のご負担となります。

問い合わせ

カップヌードルミュージアム 横浜

045-345-0918 [受付時間]10:00～18:00(休館日を除く)

うみ博

2023

見て、触れて、感じる
海と日本PROJECT

入場
無料



Ryo.

挿入画(柳原良平氏作品):
横浜みなと博物館所蔵

いつ
開催

8.5土,6日
10:00~17:00

ワークショップ



夏休みの
自由研究に!!

はたらく船が
みられるよ!!



ステージプログラム

海の魅力が
盛りだくさん!!

"水産系"シンガーソングライター
牧野くみ

うみ
海についての
展示がいっぱい!!



海のいきものに
さわられるよ!

船の展示
見学

展示ブース

海のおいしいものが
食べられるよ!



Webサイトはこちら

7.14 本格オープン!!

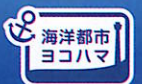
うみ博2023 @ umihaku.jp



主催: 海洋都市横浜うみ協議会 このイベントは、海と日本PROJECTの一環で実施しています

協議会会員: 海洋研究開発機構(JAMSTEC)/水産研究・教育機構(FRA)/海上・港湾・航空技術研究所(海上技術安全研究所、港湾空港技術研究所)/海技教育機構(JMETS)/横浜国立大学/東京海洋大学(TUMSAT)/横浜国立大学/神奈川大学/東京大学生産技術研究所/エンジニアリング協会/海洋産業研究・振興協会/日本船用工業会/日本プロジェクト産業協議会(JAPIC)/次世代センサ協議会/横浜港振興協会/IHI/東亜建設工業/横浜港埠頭/横浜八景島/日本郵船/三菱重工業/ジャパン マリンユナイテッド/五洋建設/シーバルーン/セア・プラス/日本水中ドローン協会/内閣府総合海洋政策推進事務局/国土交通省関東地方整備局/国土交通省関東運輸局/横浜市(順不同)

特別協力: 日本財団 共催: 横浜市 お問い合わせ うみ博運営事務局 TEL 045-663-9151 (平日10:00~17:00) <https://umihaku.jp>



船の展示・見学

船内
見学



清掃兼油回収船 べいくりん

関東地方整備局

展示
のみ



自動車専用船

日本郵船株式会社

展示
のみ



清掃船 蒼海丸

横浜市港湾局

展示
のみ



消防艇 まもり

横浜市消防局

船の予定や各イベントは
変更になることがあります



ステージプログラム

おでかけ前にTwitter・
Webをチェックしてね!
最新情報を
更新しているよ

“水産系”シンガーソングライター 牧野くみ LIVE

牧野くみ

飼育員による「身近な海の生きもの」～楽しく学ぶレクチャータイム～

横浜・八景島シーパラダイス

①これであなたも船博士!船の「すごい」を学んじゃおう

東京海洋大学

②超巨大!恐竜より大きなクジラの骨格標本の作り方

海の工事のSDGs ～横浜港の今と昔～

東亜建設工業株式会社

よこはまの海のきれいにしかた～生き物の豊かなきれいな海を目指して～

横浜市立大学

相模湾から知ろう!海の地震研究～関東大震災からもうすぐ100年～

海洋研究開発機構(JAMSTEC)

ウナギ変人、ウナギスト現る～海とウナギ～

水産研究・教育機構



ワークショップ

参加方法や当日の状況は
ホームページをみてね!

飛び出すさかなとペーパークラフトづくり

水産研究・教育機構

水について学ぼう/ペーパークラフトほか

神奈川大学/横浜市港湾局

横浜ブルーカーボン 海藻万華鏡づくり

横浜市 温暖化対策統括本部/海藻おしば協会

起き上がり小法師絵付け体験

福島県

お魚釣りゲーム、海のおさんぽマップ、ぬりえ

横浜市環境科学研究所



プレゼントがもらえる
スタンプラリーもあるよ!!

会場案内

メイン会場 横浜市役所 1F アトリウム

- みなとみらい線「馬車道駅」下車 直結
- 横浜市営地下鉄/JR「桜木町駅」下車 徒歩約3分

サブ会場 大さん橋 ふ頭基部ロータリー

- みなとみらい線「日本大通り駅」下車 徒歩7分(3番出口)
- 横浜市営地下鉄「関内駅」下車 徒歩15分(1番出口)
- JR「関内駅」下車 徒歩15分(南口)

ホームページは
こちら

メイン会場とサブ会場を結ぶ
無料シャトルバスがあるよ!!



キッチンカーにて
海の幸を販売します

注意

日時の変更や終了・開始について等、最新情報はホームページ、Twitterなどで更新してまいります。ご確認ください。



横浜 伝統文化 親子教室事業 参加者募集



日本の伝統文化を気軽に体験してみませんか。下記申込書に記入の上、FAX かメール、または郵送にてお申込み下さい。茶菓代や花代等の実費は自己負担となります。

横浜 茶の湯体験教室

～お抹茶の点て方やお菓子の頂き方など
茶道の基本を学びましょう～

7月30日(日)・8月6日(日)・8月20日(日) 午前10時～12時 定員10名

全3日

- 【参加費】茶菓代として 1,000円(全3日分)
- 【対象】小学1年生～高校3年生まで ※全3日参加出来る方
- 【持ち物】上履き、白い靴下、筆記用具、腰ひもまたはベルト

実施団体：茶道脩静庵 横浜支所



和装体験教室

～着付けのコツを学び、ゆかたや着物をきれいに
着てみませんか 巫女装束も着られます～

7月30日(日)・8月6日(日)・8月20日(日) 午後1時半～3時半 定員10名

全3日

- 【参加費】無 料(様々な和装体験…巫女装束、狩衣装束、浴衣、袋帯着物、名古屋帯着物)
- 【対象】小学3年生～高校3年生までの女子(※身長140cm以上)
- 【持ち物】上履き、白い靴下など ※全3日参加出来る方

実施団体：小笠原新流 戸塚支所



横浜 子ども いけばな教室

～四季のいけばなを
楽しみながら学びましょう～

8月5日(土)～1月27日(土) 午前10時～12時 定員10名

全12回

8/5、8/12、9/2、9/16、10/14、10/28、11/11、11/25、12/2、12/16、1/20、1/27

- 【参加費】花材費等として 1,600円/1回
- 【対象】小学1年生～高校3年生まで
- 【持ち物】エプロン、タオル、筆記用具、新聞紙(花を包むものとして)、上履き

実施団体：創美流神奈川縣支所

<http://www.sobiryu.jp>



【会場】東汲沢小学校コミュニティハウス(上記3教室共通)

※小学4年生以下の児童は保護者による送迎をお願いします。

日程は都合により変更となる場合も有ります。会場には駐車場がありません。

※定員に達し次第受付は終了とさせていただきます。保護者の参加も可ですが、希望の方はお問合せ下さい。

※新型コロナウイルス感染防止対策をお取り頂いて御参加下さい。

※メールの場合は申込内容を正しく入力の上、送信下さい。FAXの場合は切り取らずに送信下さい。



創美流 HP

きりとり線

横浜 伝統文化親子教室事業 参加申込書

希望の教室に☑をつけて下さい 複数参加可

茶の湯体験教室 和装体験教室 子どもいけばな教室

(ふりがな)

性別

生年月日

参加者氏名

男

女

平成

年

月

日生

学校名

学年

年生

電話番号

住所 〒

Fax・メールアドレス

FAX 送信先 045(864)8988 E-mail. hekisui_sobi@ezweb.ne.jp ☎090(4679)4868

郵送先 〒245-0061 戸塚区汲沢 6-33-15 「横浜伝統文化事業実行委員会」市川碧水

いちかわへきすい

青少年 科学の祭典 全国大会

2023

全国大会

会期 7月29日(土)・30日(日) 9:30~16:00

入場無料

対象:未就学児~大学生
来場見込:各日2,500人

科学技術館は
別途有料

日本学生科学賞
との連携

第66回
日本学生科学賞

中央最終審査会出場
研究作品の出展及び
発表7校

科学技術館
夏休みの特別展

ロボコン体験
ミュージアム

7月22日(土)~
30日(日)

スポーツを
科学する

8月5日(土)~
27日(日)

会場 科学技術館 1階イベントホール・屋外

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1

交通

- 東京メトロ東西線・半蔵門線・都営地下鉄新線九段下駅下車(2番出口)約800m
- 東京メトロ東西線「竹橋」駅下車(1b出口)約550m

アクセスマップ <https://www.jsf.or.jp/guide/#post-2539>

※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

(公財)日本科学技術振興財団「青少年のための科学の祭典」事務局

TEL 03-3212-8447

E-mail saiten@jsf.or.jp

WEB site <http://www.kagakunosaiten.jp/>

※内容は変更・中止になる場合があります。



主催 公益財団法人日本科学技術振興財団 共催 「青少年のための科学の祭典」全国大会実行委員会

後援 文部科学省/経済産業省/東京都教育委員会/神奈川県教育委員会/千葉県教育委員会/埼玉県教育委員会/茨城県教育委員会/全国科学館連携協議会/全国科学博物館協議会/NHK/日本物理教育学会/一般社団法人日本生物教育学会/日本地学教育学会/日本基礎化学教育学会/一般社団法人日本科学教育学会/一般社団法人日本理科教育学会/一般社団法人日本地質学会/一般社団法人日本生物物理学会/一般社団法人日本物理学会/公益社団法人応用物理学会/公益社団法人日本化学会/一般社団法人日本機械学会/公益社団法人日本アイソトープ協会/一般財団法人日本私学教育研究所/公益社団法人日本植物学会/公益社団法人日本動物学会/公益社団法人日本天文学会/公益社団法人日本工学会/一般社団法人電気学会/日本エネルギー環境教育学会/朝日新聞社/毎日新聞社/読売新聞社/日本経済新聞社/産経新聞社

協賛 中外製薬株式会社/電機・電子・情報通信産業経営者連盟/公益財団法人東レ科学振興会/株式会社リコー/一般社団法人日本鉄鋼連盟/科学技術学園高等学校

この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。撮影した写真や映像等は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。なお、子どもゆめ基金へ報告用に利用した個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

青少年のための科学の祭典 2023 全国大会

会期 7月29日(土)・30日(日) 9:30~16:00

入場無料

期間中の
科学技術館は
別途有料

出展内容

- ★水面の下にも波がある!?
- ★メダカの卵を観察しよう!
- ★化石の透明レプリカを作ってみよう!
- ★3回色が変わる信号機ボトル
- ★ころころリング
- ★絶対成功する!!浮かぶ電気クラゲ
- ★デザインコマを作って回そう!
- ★タッチダウン・チャレンジ!!
- ★くるくるかざぐるま II
- ★シロアリのふしぎ
- ★Qバンはかせのおもしろ実験
- ★ジュースに使われている色素を濾過しよう
- ★立体グラフ「数楽アート」を作ろう
- ★セミの抜け殻しらべ

- ★いろいろな虹をみてみよう
- ★一光の不思議にせまる—
色が変わる手作りステンドグラス工作
- ★幼児の科学遊び —砂鉄あそび—

ほか、
約50ブースが
出展します

※内容は変更・中止になる場合があります。

第66回日本学生科学賞

中央最終審査会出場研究作品

中学校
の部

- 浮いた洗面器は「トト」とはねる
- 銅の色を自由自在に変える
メッキと酸化被膜によるアプローチ
- ウミホタルは血の匂いを感じて
餌を見つける
- 月の色の秘密を探る

高等学校
の部

- アリの秘密 アリはどうやって
滑らかな壁に登っている?
- PVAで迫るBR反応の謎
指示薬デンブンの本当の役割
- セイヨウミツバチの花粉荷の観察
花粉の同定とシロツメクサの蛍光の観察



光と遊ぶ
超体感型
ミュージアム

この夏、美術館が
魔法に包まれる

魔法の 美術館

今期中
無休

2023年
8月18日(火) - 9月10日(日)

開館時間 午前10:00 - 午後8:00
8月16日(水)は午後7:00閉館
※入館は閉館の30分前まで
※ご来館時の営業時間に変更になる場合がございます

事前予約不要

入館料(税込) 一般 1,200(1,000)円 / 大学・高校生 1,000(800)円 / 中学生以下無料

※()内は、前売および以下をご提示の方の料金です。[クラブ・オン/ミレニアムカード、クラブ・オン/ミレニアム アプリ]
※障がい者手帳各種をお持ちの方、およびご同伴者1名さまは無料でご入館いただけます。
※前売券は、2023年7月31日(月)まで、そごう美術館または公式オンラインチケット、セブンチケット、ローソンチケット、イープラス、チケットぴあにてお取り扱いしております。

主催:そごう美術館 後援:神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会
企画協力:ステップ・イースト 協賛:(株)そごう・西武

公式オンラインチケット
手数料無料!自宅発券・スマホ入場が楽々



そごう美術館【横浜駅東口 そごう横浜店6階】

郵便番号 220-8510 横浜市西区高島 2-18-1
電話 045(465)5515(美術館直通)

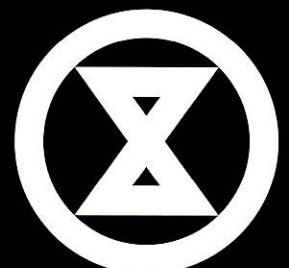
@sogomuseum

<https://www.sogo-seibu.jp/common/museum/>



- ご入館前にそごう美術館ホームページおよび会場入口掲示の「ご入館の際のお願い」をご確認ください。
- 展覧会・イベントの中止や延期、一部内容が変更になる場合がございます。
- 最新情報は、そごう横浜店ホームページ・そごう美術館ホームページをご確認ください。

※掲載写真は、過去の巡回会場の様子および新作イメージのため、実際の展示とは異なる場合がございます。
※作品によって一度に体験できる人数に限りがあるため、順番をお待ちいただく場合がございます。



SOGO

横浜

電話 045(465)2111 大代表
www.sogo-gogo.com

魔法の美術館

光と遊ぶ
超体感型
ミュージアム

この夏、美術館が
魔法に包まれる

光と影の 新感覚アートが 勢ぞろい。

これまで全国で開催され、大きな話題をよんできた「魔法の美術館」がそごう美術館にやってきます。

光+アート×体験=魔法の美術館。一歩足を踏み入ると、魔法のような空間が広がります。あなたの動きにあわせて、光や影が動き出す不思議な作品の数々。本展は、新しい感覚の参加型アート展です。

「魔法の美術館」には魔法使いはいません。主役はあなた自身です。子供から大人まで誰もが楽しめる光とアートの世界をぜひお楽しみください。

*掲載写真は、過去の巡回会場の様子および新作イメージのため、実際の展示とは異なる場合がございます。
*作品によって一度に体験できる人数に限りがあるため、順番をお待ちいただく場合がございます。

〈ご入館にあたって〉※館内では係員の指示に従っていただきますようお願いいたします。

- 展示品および展示ケース、壁にはお手を触れないでください。(触れて体験する作品を除く)
- 作品保護のため、館内の照明および温度は低めに設定しております。
- 携帯電話はマナーモードに、アラームなど音の出る機器等はスイッチをお切りください。
- 館内において以下の行為はご遠慮ください。
禁止場所での撮影/通話/鉛筆・ペグシル以外の筆記用具の使用/



▲ 藤本直明 ©naoaki FUJIMOTO
《Immersive Shadow: Bubbles》
壁に映し出されたカラフルなボールを、自分の影でざわたり弾いたりすることができます。



▲ 坪倉輝明 ©teruaki TSUBOKURA
《つくもがみ》
電化製品や家具などの廃棄物が作品の中の自分に吸い付き、ロボットのような姿に変身します。



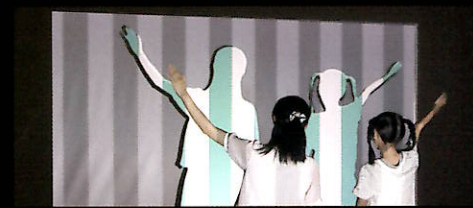
▲ スイッチ ©Switch 協力:名古屋造形大学 情報表現領域
《なげる、あてる、ひろがる》
壁に向かってボールを投げると、当たった場所から音や光が徐々に広がっていきます。



▲ 重田佑介 ©yusuke SHIGETA
《アニメの公園》
テーブルをみんなで囲んで、歌に合わせてパーツを動かすと、ひとつのアニメーションが生まれます。



▲ 森脇裕之 ©hiroiyuki MORIWAKI
《光の波紋》
作品に手をかざすと、かざした場所から光が波紋のように広がっていきます。



▲ 徳井太郎 / 清水雄大 ©taro TOKUI / yudai SHIMIZU
《Shadow+》
自分の影の中に動物や植物や鮮やかな色が見え、影と映像が重なる不思議な空間を築けます。



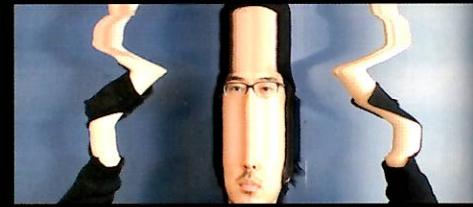
▲ 本多大和 / 下田芳彦 ©yamato HONDA / yoshihiko SHIMODA
《toatope》
手の影から生まれたイキモノが、まるで命を吹き込まれたかのように動きまわります。



▲ Ponboks (本多大和) ©Ponboks (yamato HONDA)
《ミルアンサンプル》
壁に手をかざすと音が鳴り、となりで手をかざしている人と一緒に合奏も楽しめます。



▲ 佐藤江未 ©emi SATO
《光を当てると浮かびあがる影の美術館》
身近なものを集めて作ったオブジェに光を当てると、名画などの美術作品が浮かび上がります。



▲ 渡邊敬之(北千住デザイン) ©takayuki WATANABE (Kitsasenu Design)
《SUPER SLIT-SCAN》
作品の中に自分の姿が入り込むと、時空がゆがんだように次々と不思議な変化を見せます。

●●● 関連イベント ●●●

開催が決まり次第、
そごう美術館ホームページ
およびTwitterにてご案内いたします。



- 入館者数が一定数を超えた場合には入場制限を行います。
入場制限時、会場付近にはお待ちいただく場所はございません。
- 展覧会・イベントの中止や延期、一部内容が変更になる場合がございます。
- 最新情報は、そごう横浜店ホームページ・そごう美術館ホームページをご確認ください。

◆ 次回展予告
アーツ・アンド・クラフツとデザイン
ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで
2023年9月16日(土) - 11月5日(日)

【表画】左上から時計回りに《なげる、あてる、ひろがる》スイッチ ©Switch 協力:名古屋造形大学 情報表現領域、《七色小道》坪倉輝明 ©teruaki TSUBOKURA、《Shadow+》徳井太郎 / 清水雄大 ©taro TOKUI / yudai SHIMIZU、《toatope》本多大和 / 下田芳彦 ©yamato HONDA / yoshihiko SHIMODA、《光の波紋》森脇裕之 ©hiroiyuki MORIWAKI、《ユビサキに咲く》Ponboks (本多大和) ©Ponboks (yamato HONDA)、《展覧会の絵》坪倉輝明 ©teruaki TSUBOKURA、《アニメの公園》重田佑介 ©yusuke SHIGETA、《色のある夢》藤本直明 ©naoaki FUJIMOTO

「おまけ」と「ふろく」展

—子どもと夢の小宇宙—



シンデレラ物語
「少女の友」1934年6月
作・画・中原淳一
文京ふるさと歴史館蔵
©JUNICHI NAKAHARA
/HIMAWARIYA



グリコの箱とバッジ
1930年ころ
北原照久氏蔵



裏側もわかる立体月球儀
「6年の科学」1969年3月
Gakken蔵



少年探偵セット
「少年」1961年1月
個人蔵
※紙製の拳銃と
変装用めがね



人体骨格立体モデル
「5年の科学」
1976年7月
Gakken蔵



かざり時計
「幼年倶楽部」
1935年1月
北原照久氏蔵



光る太陽のとう
「小学二年生」1970年7月
小学館蔵

2023年7月29日[土]—9月24日[日]

【開館時間】9:30~17:00(入館は16:30まで) 【休館日】月曜日(9月18日は開館) 【観覧料】一般500円(350円)、65歳以上・20歳未満及び学生250円(200円)、高校生100円(100円)、中学生以下は無料 * () 内は20名以上の団体料金 【主催】県立神奈川近代文学館、公益財団法人神奈川文学振興会 【協力】小学館、トイズ
【後援】神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)、NHK 横浜放送局、FMエフコヤマ、神奈川新聞社、+tvk
【協賛】実業之日本社、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会 【広報協力】KAAT 神奈川芸術劇場

同時開催：常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち
第1部 夏目漱石から萩原朔太郎まで」

横浜・山手港の見える丘公園内

県立 神奈川近代文学館

Kanagawa Museum of Modern Literature

【子ども同伴割引】中学生以下のお子様を同伴の方は、本チラシの持参で観覧料が団体料金になります(5名様まで有効)

〒231-0862 横浜市中区山手町110 TEL 045-622-6666 <https://www.kanabun.or.jp> 【最寄り駅】東急東横線直通・みなとみらい線 元町・中華街駅6番出口から徒歩10分



「おまけ」と「ふろく」展 —子ども夢の小宇宙—

お菓子のおまけと雑誌のふろくは、子どもにとって身近でささやかな宝物です。グリコ(1922年(大正11)発売)のおもちゃは現在まで続く代表的なお菓子のおまけとなりました。一方、明治の半ばに創刊した幼年雑誌には紙の組立おもちゃが付き、ふろくと呼ばれるようになります。おまけとふろくには流行がいち早く取り込まれ、少年少女の夢と憧れをかきたてました。

昭和の初め、「少年倶楽部」の大型組立ふろくと中原淳一の手がけた優美で繊細な「少女の友」のふろくが支持されますが、戦時下の統制でおまけもふろくも姿を消します。

戦後は野球カードや「カバヤ文庫」、仮面ライダーカードなどのおまけ、別冊の漫画や探偵グッズなどのふろくが登場。その後も子どもの心を捉えるユニークな仕掛けや人気キャラクターを配したおまけとふろくが生まれています。本展ではおまけとふろくを通して、少年少女を取り巻く世相の変遷をたどります。



カバヤ児童文庫 1952~1954年
名作文学をリライトして収録した、
通称「カバヤ文庫」。
カバヤキャラメルの点数カードと
引き換えに1冊もらえた。
当館蔵・渡邊輝也氏寄贈



クミちゃんカレンダー 「少女」1951年1月 画・松本かつぢ
漫画「くるくるクミちゃん」は戦前から「少女の友」で連載を始め、
戦後も描き継がれた松本の代表作。©松本かつぢ資料館
弥生美術館蔵



グリコのメダル 1930年(昭和5)ころ
金属製。明治の元勳や動物をかたどったデザインが好評を
博した初期のおもちゃ。北原照久氏蔵



少年未来旅行双六 「日本少年」1918年1月
案・有本芳水 画・川端龍子 当館蔵



東京タワー 「小学二年生」1968年9月
組立ふろくの貯金箱。1958年竣工の東京タ
ワーは幾度もふろくに登場した。小学館蔵

本展関連イベント ※詳細はホームページ等で確認ください。

①～③=要事前申込。お電話(045-622-6666)またはホームページの申込フォームで、お名前・電話番号・希望日・人数をお知らせください。先着順で定員になり次第締め切ります。①②の料金は当日お支払いください。

・会場：①②③(映画会)=展示館2階ホール、③(紙芝居・絵本)=展示館2階中会議室、④⑤=展示館1階エントランスホール

①対談「学年誌の付録にみる子ども文化史」 9月9日(土)14:00～
出演：野上暁(評論家)、徳山雅記(編集者)
料金：一般1,000円(友の会会員800円)

②講演会「コレクションの楽しみ」 9月18日(月・祝)14:00～
講師：北原照久(プリキのおもちゃ博物館館長)
料金：一般1,000円(友の会会員800円)

③かなぶんキッズクラブ 各日10:30～
★参加無料。小学生以下のお子さま向け。未就学児は要保護者同伴。

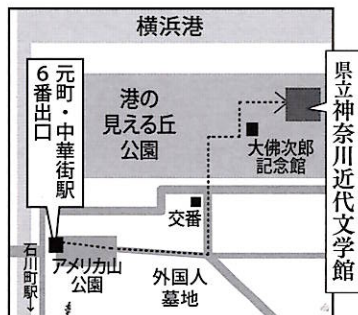
(紙芝居がはじまるよ！)
8月4日(金)「人魚ひめ」ほか
出演：山下康(横浜紙芝居普及会)

(子ども映画会)
8月17日(木)、18日(金)「ともだちや」ほか

(絵本であそぼ！)
8月26日(土)「しらゆきひめ」ほか
出演：よこはま文庫の会

④かなぶんひろば 会期中の開館日は毎日開催
★参加無料(要展示観覧料)・申込不要
すぐろく遊びや組立おもちゃ作りなどが楽しめます。

⑤スライドトーク(職員による展示説明)
8月27日、9月10日、24日(いずれも日曜日)14:00～
★参加無料(要展示観覧料)・申込不要



駐車場がありませんので、公共の交通機関等をご利用ください。



〈東急東横線直通・みなとみらい線〉元町・中華街駅下車6番出口(アメリカ山公園口)から徒歩10分
〈バス〉神奈川中央交通バス①系：桜木町駅～保土ヶ谷駅
・横浜市営バス②系：桜木町駅～山手駅 ・観光スポット周遊バス「あかいくつ」
いずれも「港の見える丘公園前」下車、徒歩3分
〈JR根岸線〉石川町駅下車 元町口(南口)から徒歩20分

次回展示 特別展「没後30年 井伏鱒二展
アチラコチラデブンガクカタル」
2023年9月30日(土)～11月26日(日)

【大好評！】「少女の友」シリーズ
「少女の友」創刊100周年記念号
 明治・大正・昭和ベストセレクション
 実業之日本社 編 / 遠藤寛子 監修 / 内田静枝 監修
 ◆A5判 価格4,180円(税込) ISBN 978-4-408-10756-1
完本 乙女の港 ※完全復刻版・新装版 豪華2冊組
 川端康成 著 / 中原淳一 画
 ◆四六判 価格4,950円(税込) ISBN 978-4-408-10776-9
中原淳一の「女学生服装帖」 中原淳一 著
 ◆A5判 価格3,080円(税込) ISBN 978-4-408-53578-4
乙女の港 実業之日本社文庫 少女の友コレクション
 川端康成 著 / 中原淳一 画
 ◆A6判 価格838円(税込) ISBN 978-4-408-55053-4

少女の友

中原淳一 昭和の付録 お宝セット

中原蒼二 監修 ◆A5判変型 価格15,400円(税込)

昭和初期の『少女の友』黄金期に中原淳一が手がけた珠玉の付録5種類と、同誌昭和13年新年号完全復刻版セット。

実業之日本社 <https://www.j-n.co.jp/>

伝説の雑誌付録が復刻!



ISBN 978-4-408-10760-3